

2021年7月1日

各位

株式会社 北陸銀行  
株式会社 北海道銀行

**東川町と株式会社ダイワテックとの「災害時協定」の締結について**  
～ほくほく FG はお取引先の BCP、SDGs の取組みに貢献します～

北陸銀行（頭取 庵 栄伸）ならびに北海道銀行（頭取 兼間 祐二）が連携し推進している広域情報を活用した両行のお客さまニーズを解決する取り組み「ほくほくビジネスマッチング」により、北海道上川郡東川町（町長 松岡 市郎）と株式会社ダイワテック（代表取締役社長 岡 忠志、本社 名古屋市西区大野木 3-43）との間で「災害時協定」が締結されました。本協定の締結は、地域の安全性・防災力の向上に寄与するものです。

北陸銀行および北海道銀行は、今後も経営理念である「地域共栄」のもと、安心して住み続けられる持続可能な地域をつくるための取り組みを支援してまいります。

## 記

### 1. 経緯

北陸銀行および北海道銀行は、ほくほくフィナンシャルグループとして連携し、道内外の47自治体と災害時協定を締結している株式会社ダイワテック（北陸銀行お取引先）に対し、東川町をご紹介しました。その後、両者協議を重ね、このたび連携協定の締結に至りました。

### 2. 協定内容

株式会社ダイワテックは災害発生時・緊急時に、東川町に対してソーラーシステムハウス※などのレンタル資機材を優先的に提供します。

※ソーラーシステムハウスは、無日照でも3日間程度の電力使用が可能であり、エアコンや照明などを標準装備として備えています。平常時は、工事現場等で活用されているもので、移送・設置後、すぐに使用できるハウスです。また、国土交通省が定める「新技術情報提供システム（NETIS:ネティス）」の特設サイトに掲載されている商材です。

### 3. 締結日

2021年5月20日（木）

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から締結式は実施されません。

### 4. ほくほくビジネスマッチングについて

北陸銀行ならびに北海道銀行が連携し、推進している広域情報を活用した両行のお客さまニーズを解決する取り組みです。両行の広域グループ網（北海道、北陸三県、東京都、愛知県、大阪府等）の特色を生かし、お客さまの商談支援を行うことで、それぞれのお客さまの課題解決に努めております。当該案件は、北海道胆振東部地震で全道ブラックアウトを経験した道内自治体に対して、防災力向上、BCP強化、さらにはSDGsの取り組み推進等のニーズにお応えするべく、北陸銀行名古屋支店のお取引先を北海道銀行からご紹介しているもので、道内では4例目となります。

### 5. 該当するSDGsの目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。  
ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>  
北陸銀行 経営企画部広報CSRグループ TEL 076-423-7111